

第30号

J A長野厚生連 安曇総合病院

連携室だより

編集発行 地域医療連携課

発行日：2010/4/1
発行責任者 中川 真一

北安曇郡池田町大字池田3207番地1
直通電話：0261-61-1455
直通fax：0261-61-1456



【高瀬川に架かる橋その6：安曇橋（安曇野市）】

診療報酬の改訂があり、昨年より慌しく新年度が始まりました。新たに、3人の常勤医師・後期研修医が着任しました。気持ちを新たに、地域医療・病診連携・病病連携・病薬連携につとめたいと思います。本年度もよろしくお願いたします。

★外科診療体制について（金曜日休診）

金谷洋医師の退職に伴い、当院の外科（消化器）常勤医師は佐藤敏行医師1名となりました。このため、信州大学からの応援をいただきながらの診療体制といたします。なお、金曜日は休診させていただきますので、地域連携におきましてしばらくの間ご迷惑をおかけますがご理解ご協力をお願いいたします。

連携登録医ルーインタビュー

今回は、内山紀子先生（安曇野市穂高）を訪問しました。にこやかに楽しくお話をいただき、元気をもらえたインタビューになりました。（聞き手・地域医療連携課 山崎）

池田町

― お昼休みにお邪魔します。待合室には大勢患者さんがいましたね。

内山 そうでもないです。皮膚科は大勢の患者さんに来ていただかないとやりくりが大変なんです。

― 私は、先生と同じ池田町会染出身で、先生のお父さんには家庭医と学校医で家族みんながお世話になりました。穂高に開業されてどのくらい経ちますか。

内山 私も住民票は池田町にあつてここへは通っています。開業して24年になりました。友人より開業するなら患者さんが通院しやすい場所がいいとのアドバイスがあり穂高と豊科を候補にしてみました。この場所を選んで正解でした。



内山紀子先生プロフィール

昭和22年生
信大医卒
専門は皮膚科

歯科医

― やはり、お父さんが医師であったことが医師になるきっかけでしたか。

内山 私には弟がいました。昔は男が家を継ぐのが当たり前でしたから、初めは母からの勧めで歯科医師になろうと思っていました。残念なことに弟を亡くしたので高校生になったころから医師になるうと決めました。

― 皮膚科を選ばれた理由は何でしょう。

内山 法医学が面白くて、できればその道に進みたかったのですが、医師として生計を立てるには難しいので皮膚科を選びました。出産などがあり信州大学の配慮から病院勤務は自宅近くの安曇病院だけでしたが、当時は職員の名前と顔が覚えられる人数でしたから和気藹々と楽しくできました。以前に比べ、女性の医師が増えています。信大の皮膚科医は半数が女性のようにす。

― 開業されて診療に変化などはありますか。

内山 これも不景気の影響でしょうか、患者さんは皮膚疾患が一カ所だけでは受診しませんね。二カ所・三カ所に（時には五カ所）増えたら来院されます。それに、なぜか患者層は私の年代の方中心のように思えます。（笑）開業すると診療と経営の両方を担うので、仕事は増えました。しかし、宮仕えが苦手ですから開業のほうがあつていと思います。

― 開業もご苦労がありますね。

内山 一応、長男が皮膚科医の道を進んでいますから将来は継いでくれればと思っ

内山皮膚科クリニック ご紹介

所在地：安曇野市穂高
5952-2
電話：0263-82-8050
標榜：皮膚科
（日本皮膚科学会認定
皮膚科専門医）
診療日：月・火・水
金・土曜日

DVD

― お休みの日はどの様に過ごされていますか。

内山 診療のため平日できない家のことをあれこれしています。あとは本を月に二冊位のペースで読みます。法医学が好きだったこともありCSI科学捜査班、Bones、フロスト、ポワロなどのDVDを観るのが好きです。ホラー物は苦手です。

医師

― 先生は診療に対しどのように取り組まれていますか。

内山 医者ではなく、「医師」と呼ばれるような社会になればと普段から思います。驕るようではいけません、良く勉強してプライドを持って信頼される職業にしたいです。

― 当院や病診連携にご意見などありますか。

内山 皮膚科の先生方にはお世話になっています。病院には、紹介患者さんは一旦は引き受けて、担当できないケースは専門機関へ紹介いただく連携のハブ的な役割をしていただくとありがたいです。大変な役割だと思いますが頑張ってください。

― 本日はありがとうございます。

…病院行事から…

第2回病薬連携懇話会

2月23日、当院会議室で「安曇総合病院の緩和ケアの実践報告」と題し開催しました。花岡孝臣医師・窪田和弘薬剤師・西山照恵看護師・宮澤真妃美訪問看護師がそれぞれの立場で実践している内容を報告しました。薬剤がチューブに詰まってしまう事例の解決策を参加者で検討するなど、緩和ケアに対する共通知識を深める懇話会となりました。（薬剤師・職員41名参加）

第4回臨床病理検討会

3月11日、当院会議室において「Reversed C P C 当院の症例から（検査データの検討）」と題し開催しました。信州大学病態解析診断学講座教授本田孝行先生をスーパーバイザーにお招きし、約2ヵ月にわたる不明熱の後死亡した53才女性の症例を検討しました。本田教授から患者の血液検査データについての解析説明がありました。主訴・現病歴・症状は排除し検査値からのみ解析することがポイントである紹介がありました。院内外から様々な職種の62名が参加し、いつもとは違う切り口からの臨床病理検討会になりました。



第29回地域連携懇話会



3月12日、当院会議室で松本歯科大学障害者歯科学講座教授小笠原正先生の「循環器疾患と歯科～抗血栓薬と感染性心内膜炎～」の講演を中心に開催しました。歯科分野の講演会ではありましたが歯科治療と抗血栓薬についての内容で、医科の先生方も大勢参加いただき関心の高さを伺いました。講演に先立ち、下里修一白馬診療所所長からの症例報告があり病院職員は地域診療所の苦勞に触れることができました。（93名参加）

初期・後期研修修了式

3月16日、当院会議室で初期研修と後期研修を修了した3名に対する修了式を行いました。研修期間中は、地域の先生方に温かいご指導をいただきありがとうございました。

初期研修修了者：和田洋典（4月から信州大学病院呼吸器・感染症内科）

整形外科後期研修修了者：王子嘉人（引続き当院整形外科）

精神科後期研修修了者：古田 康（引続き当院精神科）

*当院の開催する行事のうち、院外の関係者や連携登録医の皆さんが参加可能な会につきましてはご案内をさせていただいてます。お時間・ご都合がございましたらご遠慮なくご参加ください。

医師の異動について（3月・4月）

このたび、次のとおり異動がありましたのでお知らせします。

★退職者（お世話になりました）

金谷 洋（外科. 3月31日）
市山 崇史（呼吸器内科. 3月31日）
和田 洋典（初期研修. 3月31日）
曾根原衛雄（メンタルケアセンター. 3月31日）

★採用者（よろしくお願ひします）

福嶋 敏郎（呼吸器内科. 4月1日）
青木 亮（後期研修整形外科. 3月1日）
平野 桂（後期研修内科. 4月1日）

ゴールデンウィーク診療日について

ゴールデンウィークの診療は、次のとおりです。なお、診療科によっては臨時に休診する場合がありますのでご了承ください。

4/ 29・木	30・金	5/ 1・土	2・日	3・月	4・火	5・水	6・木
休診	診療	診療	休診	休診	休診 当番医	休診	診療



30号の写真/現在の橋は、平成4年12月完成。明科と穂高を結びます。高瀬川はまもなく合流し犀川となり信濃川となり日本海へ。河川敷にはポプラが自生し林となっています。（2010.3）

●放射線カンファレンス（二水会）開催のお知らせ

5月12日（水）18：45から安曇総合病院外来棟3階健康管理室で行います。気になる症例などありましたらお持ちよりください。

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は地域医療連携課で承っています。

電話 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456
E-mail az-gyomu@janis.or.jp

受付時間 平日 8時30分～17時
土曜日 8時30分～12時30分（診療日に限る）